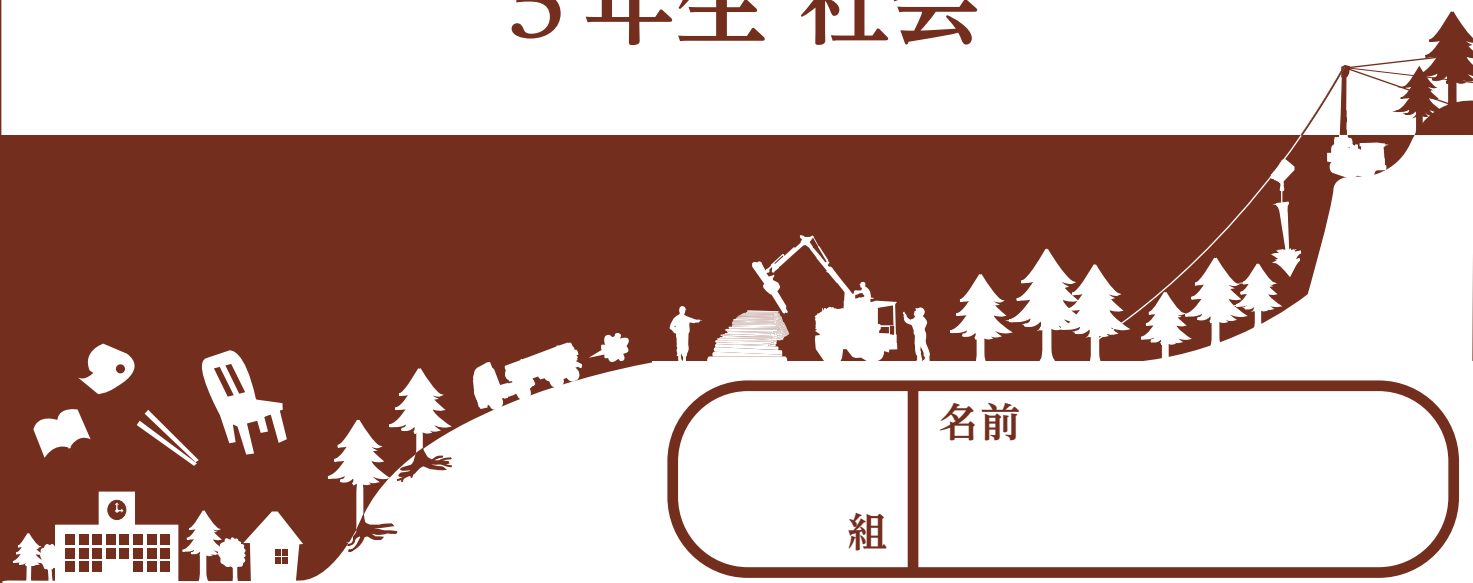


みえ森林ワークブック

5年生 社会



組	名前
---	----



もくじ

森林のようす ～天然林と人工林～ P.1

森林を育て、守る人々 ～木材生産と木材輸入～ P.3

森林のはたらき ～森林の適正な管理～ P.5

緑の循環 ～木材利用の大切さ～ P.9

森林を守る取組 ～わたしたちにできること～ P.11

【資料集】森林のすがた（三重県・日本・世界） P.13



森林のようす ～天然林と人工林～

問題1 三重県の森林はどのようなようすになっているのだろう。

① 2枚の写真を見ながら、気づいたことや疑問に感じたことを書きましょう。



(A) 三重県の天然林



(B) 三重県の人工林

② 三重県では、天然林と人工林どちらが多いのだろう。予想したことを書きましょう。

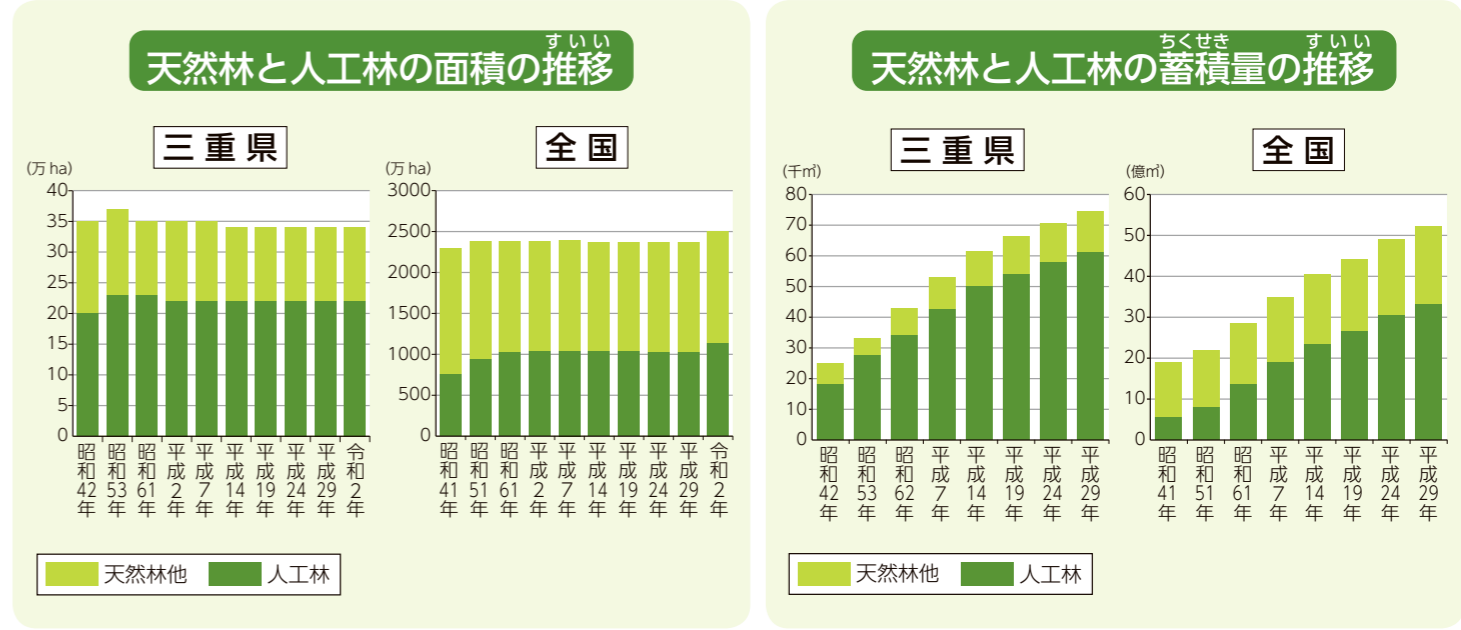
コラム 天然林と人工林のちがい

人工林 人がまいた種や、植えた苗木が成長してできた森林。三重県では人工林のうちスギ林が約44%、ヒノキ林が約48%です。(全国ではスギ林が約44%、ヒノキ林が25%)

天然林 人工林以外の自然に芽が出て育った森林。三重県では天然林のうち広葉樹林が約85%です。(全国では広葉樹林が約84%)

資料：三重県の森林・林業（令和4年4月）及び林野庁ホームページ「森林資源の現状」（H29.3.31現在）
 (https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/genkyou/h29/index.html) より引用

③ 三重県の天然林と人工林に関するグラフを見て、気づいたことや疑問に感じたことを書きましょう。また、書いた内容について話し合いましょう。
 (『蓄積量』とは、森林に生える木の幹の体積のことです。)



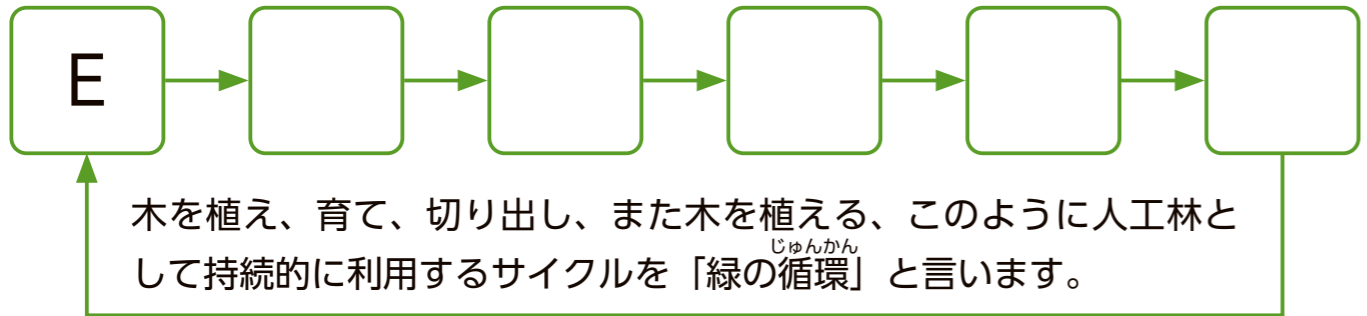
資料：森林・林業統計（三重県）及び国土交通省土地利用現況調査（R2）」を加工して作成

まとめ 副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」7ページも読んで、今日の学習を振り返って、わかったことや疑問に感じたことを書きましょう。

森林を育て、守る人々 ～木材生産と木材輸入～

問題2 林業とは、どんな仕事なんだろう。また、森林を手入れすることは、わたしたちの暮らしにどのような関わりがあるのだろう。

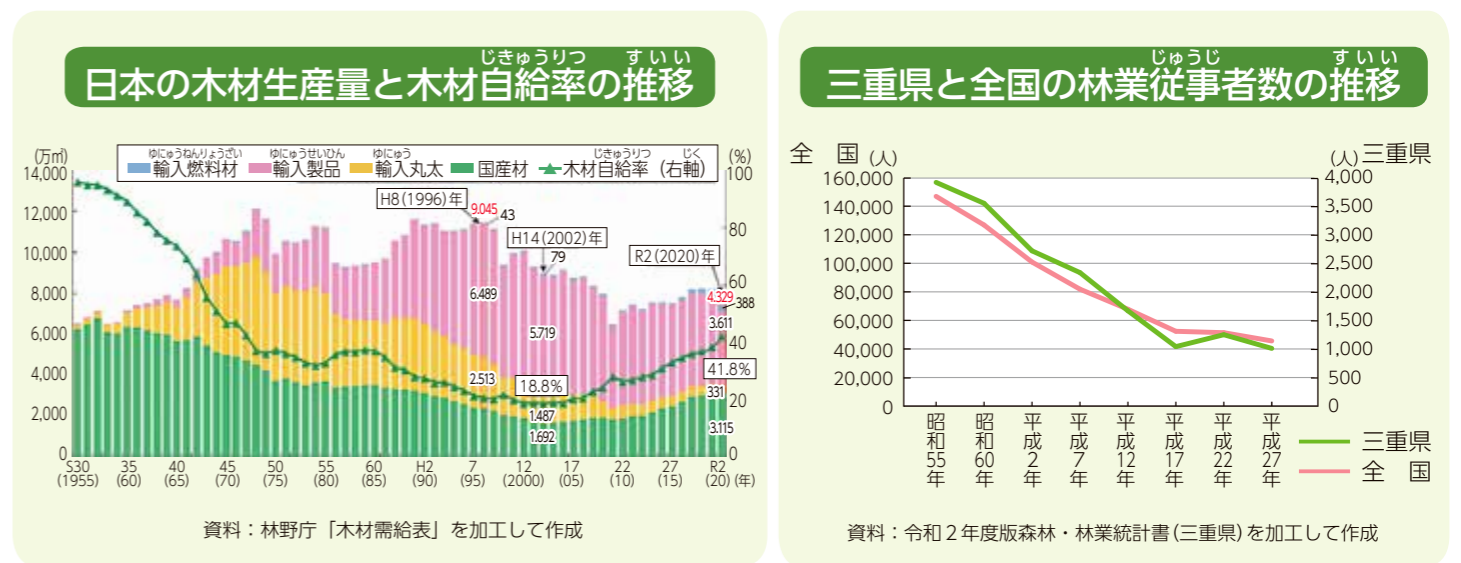
1 教科書や副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」を参考に、6枚の写真の木を植えて、育てて木材を生産する順番に並べましょう。



2 切り出された木はどのように使われているのだろう。予想したことを書きましょう。



3 2つのグラフを見て、三重県や日本の林業の課題について考えたことを書きましょう。



まとめ 森林ではたらく人が減ると、どのような影響が出るのだろうか。今日の学習を振り返って、わかったことや疑問に思ったことを書きましょう。

コラム みえ森林・林業アカデミー

三重県では、森林・林業・木材産業、または地域社会のさまざまな課題に進んで取り組み、リーダーとなる人を育てるため、平成31年4月に「みえ森林・林業アカデミー」を開講しました。

みえ森林・林業アカデミーには、3つの基本コースがあって、自分にあった講座を選択し、はたらしながら森林・林業・木材産業について学ぶことができます。

森林のはたらき ～森林の適正な管理～

問題3

手入れをしない森林が増えると、わたしたちの暮らしにどのような影響があるのだろう。

1 2枚の写真を見ながら、気づいたことや疑問を書きましょう。



(A) 手入れされた森林



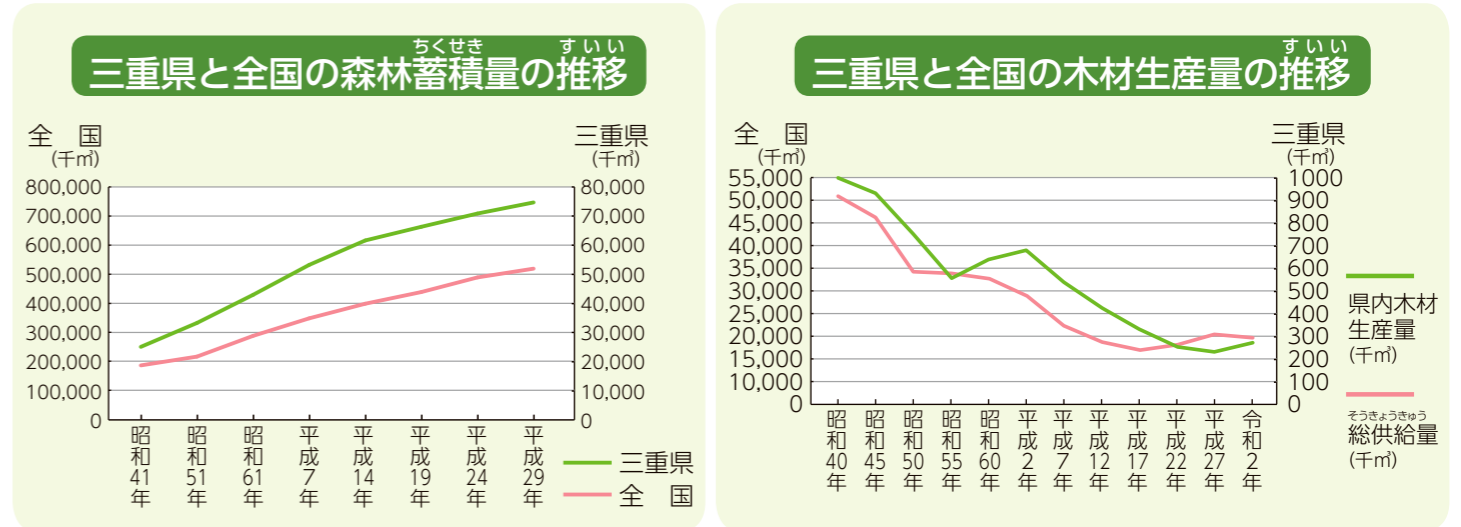
(B) 手入れ不足の森林

2 森林が手入れされないとどのような影響が出るでしょうか。7～8ページのイラストや写真を見て、森林のはたらきについて、考えたことを書きましょう。
副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」の1～2ページに詳しい説明があります。



(県ホームページ)
副読本
「三重の森林と
わたしたちの暮らし」

3 三重県の森林の木の数（蓄積量）と木材生産量のグラフを見て、どのような問題があるのか考えを書きましょう。また、書いた内容について話し合しましょう。
（『蓄積量』とは、森林に生える木の幹の体積のことです。）



資料：森林・林業統計（三重県）及び令和3年度版森林・林業白書を加工して作成

まとめ 森林が荒れないようにするために、どのようなことを行う必要があるのか考えたことを書きましょう。

森林のはたらき



緑の循環 ~木材利用の大切さ~

問題4

三重県で育った木の使用と「緑の循環」との関係について考えよう。

1 三重県の木はどのようなところに使われているのかを書きましょう。



2 問題2で「緑の循環」について学びましたが、この「緑の循環」を続けていくために、木を植えて、育てて、木材を生産するだけでは足りないものがあります。何が足りないのか、考えたことを書きましょう。副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」の3～4ページを参考にしましょう。



(県ホームページ) 副読本 「三重の森林とわたしたちの暮らし」

3 三重県で育った木を利用するとどのようなよいことがあるのか、考えたことを書きましょう。

まとめ 副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」3～4ページも読み、今日の学習を振り返って、わかったことや疑問に思ったことを書きましょう。

コラム

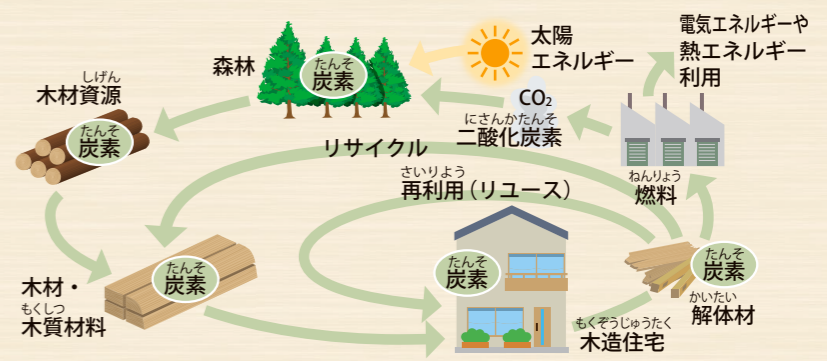
木質バイオマス利用



林野庁ホームページ

森林を育てるために伐採した木は、木質バイオマス燃料として燃やして電気を発電することができます。森林の木は、もともと空気中にある二酸化炭素を日光を浴びて吸収し、炭素としてため込んでいるので、燃やしても地上にある炭素量は変わりません。

一方、石油や石炭などを燃やすと、これまで地下にため込まれていた炭素が二酸化炭素となって空気中に放出され、空気中の二酸化炭素量が増え、地球温暖化などの原因になると考えられています。



森林を守る取組 ～わたしたちにできること～

問題5 森林を守るためにどのような取組があるのだろう。また、自分にはどのようなことができるだろう。

1 紀北町では「2019 海と山をつなぐ植樹祭～尾鷲ヒノキの森をつくろう～」が開催されました。植樹する理由や「海と山をつなぐ」という理由に着目して、森林を守る取組について教科書やインターネット、図書館の本を使って調べたことを書きましょう。



植樹祭では、子どもから大人まで約90人が参加して、急な山の斜面に、尾鷲ひのきの苗木を植えました。

2 副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」を参考にして、自分たちが住む地域の森林を守る取組について調べたことを書きましょう。

まとめ 学習の振り返りとして、森林を守るために自分にできることをまとめてみよう。そして、教室の友だちと話し合ったことを書きましょう。

・自分で考えたこと

・教室の友だちと話し合ったこと

コラム 三重県の森林を守る活動「企業の森」の紹介



(三重県ホームページ)

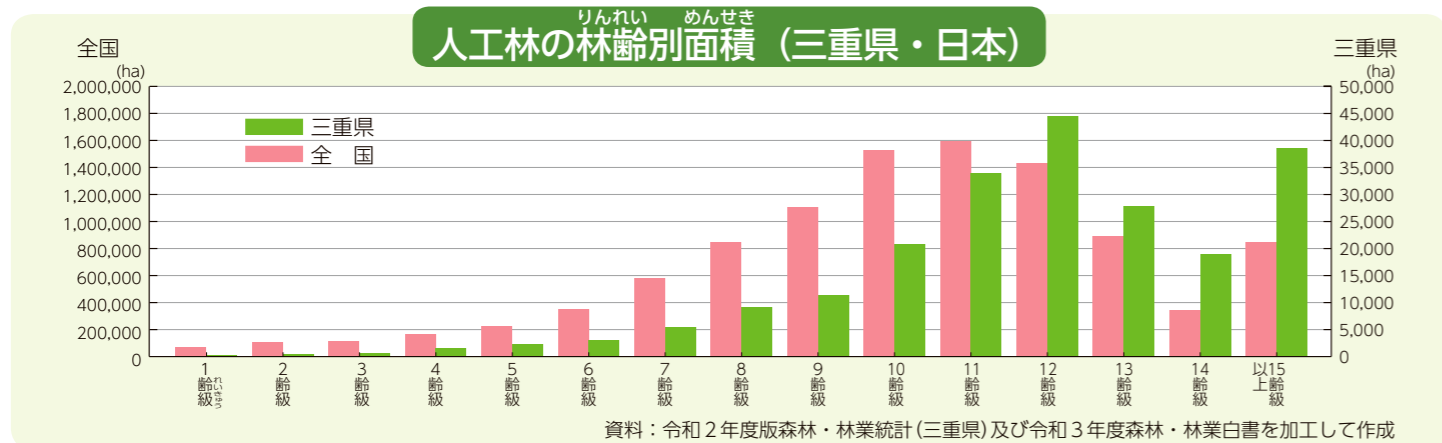
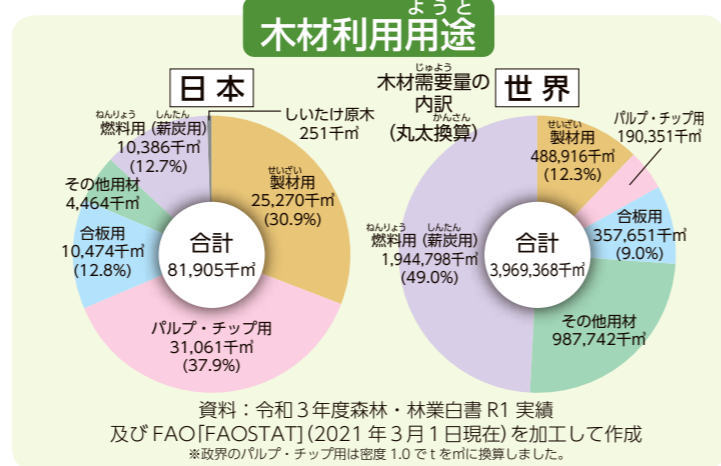
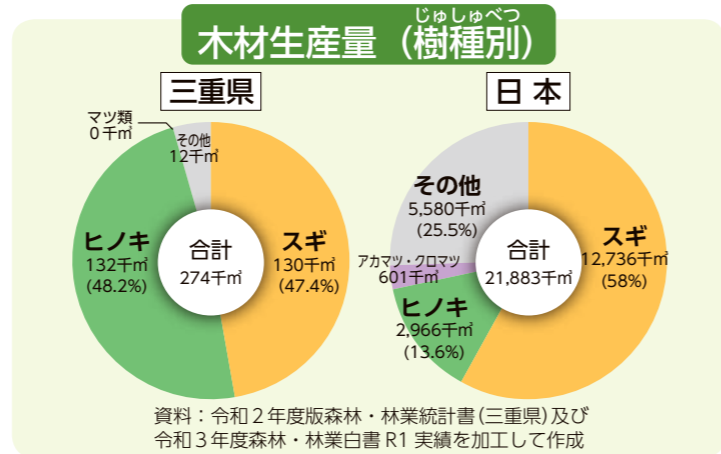
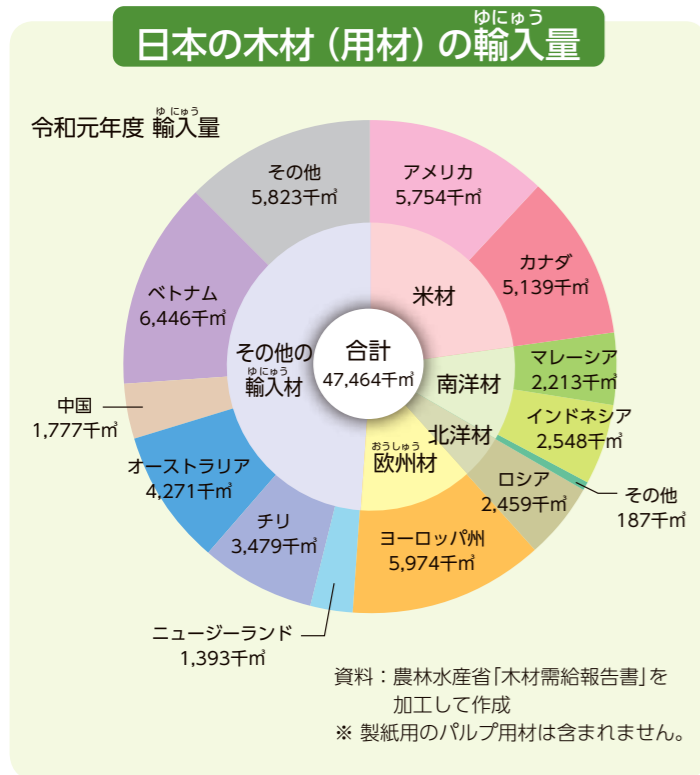
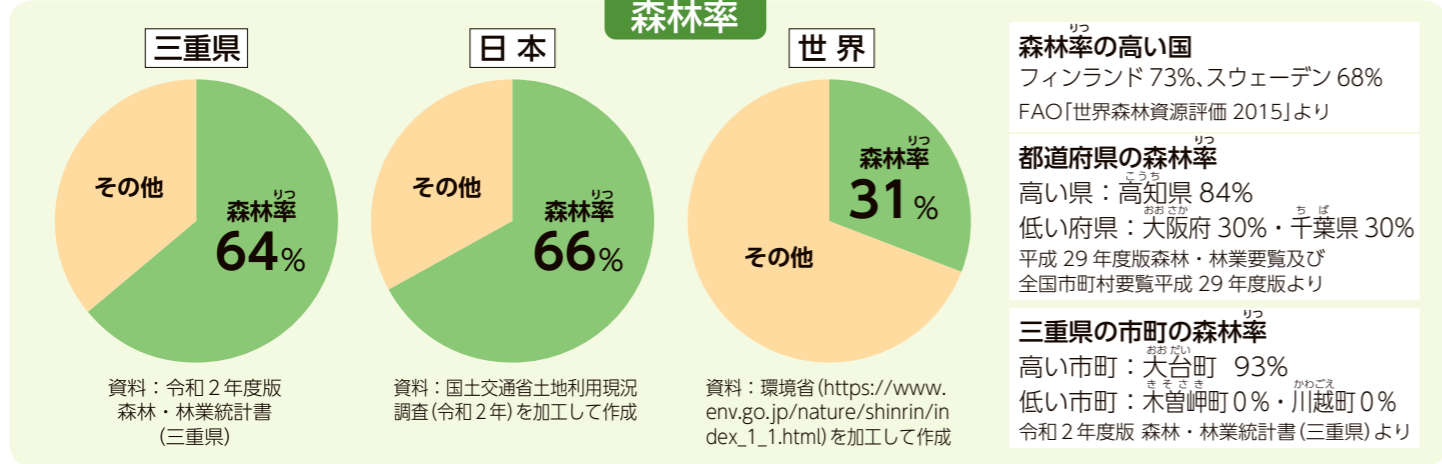


地域の森林を守り育てるため、森林づくり活動を行う「企業の森」活動が各地で行われています。三重県でも、これまでにたくさんの地域で企業が、県や市町と協力して、森林づくり活動をしてきました。写真は、TOYOTIRE 桑名工場が企業の森として整備した森林を活用して、地元の小学生が森林教育を受けている様子です。(東員町)

調べのきっかけ

資料集

森林のすがた (三重県・日本・世界)



三重の森林から持続可能な社会をつくる学びを！



第 9 回みえの森フォトコンテスト 中学生以上の部優秀賞作品「海上の神の森」

～小学 5 年生のみなさんへ～

みなさんの周りに森林はありますか？
みなさんの生活に木はありますか？
三重県の面積の約 2/3 を占める森林にはどのようなはたらきがあるのでしょうか？
わたしたちの暮らしにはたくさんの木材が使われていますが、山の木を伐り、木材として有効に使うことは、環境を破壊することになるのでしょうか？
森林や木々が、わたしたちの暮らしや生命、社会にとっても大切な役割を果たしていることを学んでほしくて、みなさんが普段使っている教科書をもとに、三重県の森林のことも取り入れて「みえ森林ワークブック」を作りました。
このワークブックで、森林のはたらき、森林を守り育てるために働いている人々のこと、そして三重県の森林についての学びを深めてください。
みなさんの森林を大切にしたいや行動が、持続可能な社会をつくりだします。

監修：みえ森林ワークブック制作検討会委員
津市立育生小学校 教諭 伊藤洸亮 / 一般社団法人 SDGs コミュニティ 代表理事 新海洋子
松阪市立徳和小学校 主幹教諭 服部真一 / 三重大学教育学部 教授 平山大輔
京都教育大学 教授 山下宏文 (五十音順)
三重県教育委員会事務局小中学校教育課 班長 谷本博史 / 三重県林業研究所 所長 福岡秀哉



5年生 社会

「森林とわたしたちの暮らし」



めあて

森林にある資源^{しげん}や、森林の持つはたらきを学び、国土の環境^{かんきょう}を守るために森林がどのようなはたらきをしているのかを考えよう。

また、山に木を植え育てる林業の仕事を知り、学んだことをもとに、国土の環境^{かんきょう}を守るために、自分たちにできることを考えよう。

森林のようす ～天然林と人工林～

日本にはどのような森林資源^{しげん}があり、人工林と天然林でどのような違い^{ちが}があるのかを考えよう。



森林を育て、守る人々 ～木材生産と木材輸入^{ゆにゆう}～

林業の仕事や、木材の生産量^{ゆにゆう}や輸入量^{ゆにゆう}の変化から、日本の林業の課題について考えよう。

森林のはたらき ～森林の適正^{てきせい}な管理～

森林のもつはたらきについて学び、森林が荒れないためには森林をどのように管理^あしていく必要があるのかを考えよう。

緑の循環^{じゅんかん} ～木材利用の大切さ～

緑の循環^{じゅんかん}について理解^{りかい}し、木材を利用することで森林や国土の環境^{かんきょう}にどのような影響^{えいさ}があるのかを考えよう。

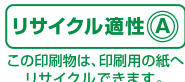
森林を守る取組 ～わたしたちにできること～

国土や三重県の森林を守るための取組について調べ、自分たちにできることを考えよう。



発行 三重県農林水産部
監修 みえ森林ワークブック制作検討会
協力 三重県教育委員会事務局
制作 株式会社アイブレーション
発行年月 令和5年3月

問い合わせ先
三重県林業研究所普及・森林教育課
〒515-2602 津市白山町二本木 3769-1
TEL 059-262-5352 FAX 059-262-0960
e-mail : miefa2@pref.mie.lg.jp



この印刷物は、FSC® 認証紙を使用し、植物性100%の「植物インキ」で印刷しています。

